

研究課題名『COVID-19 流行期における気管支喘息・COPD 患者のアドヒアランスへの影響に関する研究』に関する情報公開

1. 研究の対象

2015年9月1日から2020年8月31日までに気管支喘息あるいは慢性閉塞性肺疾患（COPD）のため名古屋大学医学部附属病院に通院歴のある患者さん。

2. 研究目的・方法・研究期間

目的：

新型コロナウイルスの流行に伴い多くの人々が生活の変化を余儀なくされています。しかし、気管支喘息やCOPDの患者さんの生活や体調、薬剤の使用状況が今回の新型コロナウイルスの影響でどのように変化しているかについては明らかになっていません。

本研究では気管支喘息やCOPDの患者さんにアンケートを行い、生活や体調についてお伺いすることで、

- ① コロナウイルス流行に伴う患者さんの生活や体調、治療に対する考え方の変化
- ② 薬剤の使用状況が改善するために必要な因子

などについて明らかにし、患者さんの病状を改善させるためのより効率的な患者指導や吸入指導につなげていくことを目的としています。

研究方法：

上記期間中に当院を受診した気管支喘息・COPDの患者さんのご自宅へアンケートを郵送します。回答いただける患者さんには返信用封筒でアンケートを返送していただきます。また、一部の患者さんには当院を受診時に対面でアンケートを依頼します。アンケートへの回答をもって研究への参加へ同意いただいたものとみなします。

アンケートの回答結果とともに、当院へ受診した際の過去の検査結果（血液検査、肺機能検査、胸部CT結果等）についても解析を行います。

また以前に『気管支喘息およびCOPD患者の吸入指導後の症状、アドヒアランスおよび患者満足度に関する研究（2008-0653）』に参加したことのある患者さんについては、その研究で行ったアンケート回答結果や、や肺機能検査結果を使用し、本研究で得られた情報と比較してその変化についても解析を行います。

研究期間：研究承認時～2026年3月31日までを予定しています。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

- ・ 郵送のための住所
- ・ 今回依頼するアンケートへの回答結果
- ・ 年齢、既往例、処方歴、血液検査結果、肺機能検査胸部 CT 等。
- ・ 以前に『気管支喘息および COD 患者の吸入指導後の症状、アドヒアランスおよび患者満足度に関する研究』に参加したことがある患者さんについては、当時のアンケート回答結果や、や肺機能検査結果を用います。

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

研究責任者

名古屋大学医学部附属病院呼吸器内科 講師 若原恵子

住所 名古屋市昭和区鶴舞町 65 番地

電話番号 052-744-2167

FAX 052-744-2176